

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年4月25日（火）

2 確認場所

構内ダストモニタ（正門警備所前、シールド中央制御室前、Hタンクエリア）

3 確認項目

構内ダストモニタ測定の状況

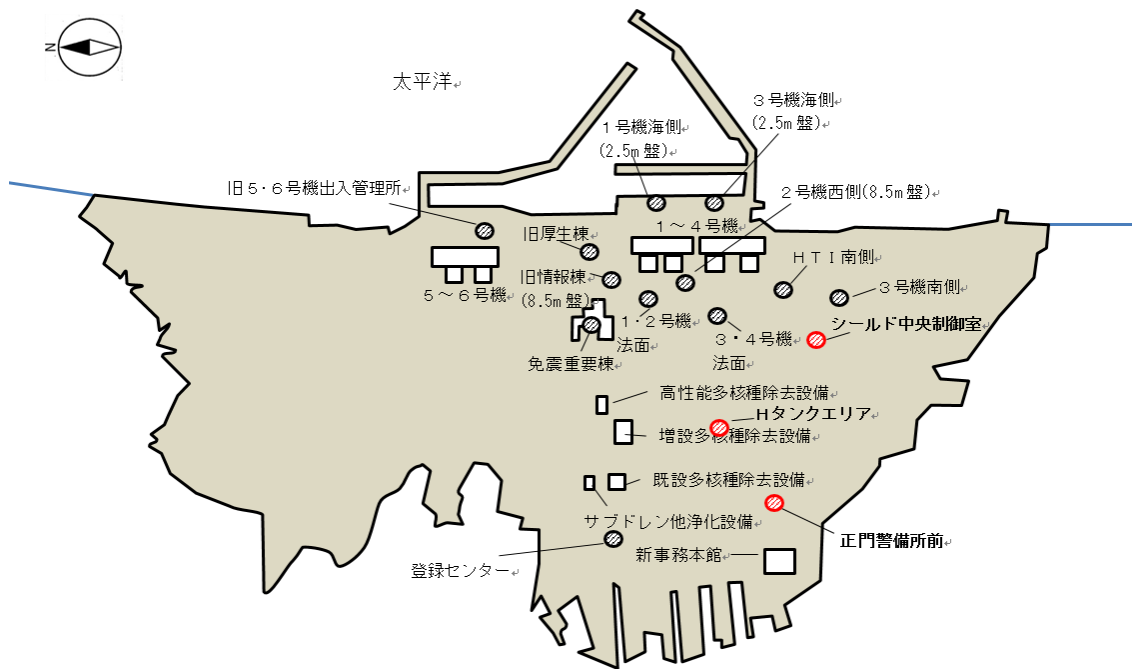
4 確認結果の概要

福島第一原子力発電所構内の全面マスク着用不要エリアの15箇所に構内ダストモニタ※が設置されており、廃炉作業における空気中の放射性物質濃度の監視が行われていることから、その状況について確認を行った。

本日（4/25）は、15箇所のうち3箇所（正門警備所前、シールド中央制御室前、Hタンクエリア）について確認を行った。（図1）

- ・ 構内ダストモニタは小屋等の屋内に設置されており、1箇所あたり2台設置されていた。（写真1）
- ・ 停電に備えて無停電電源装置が設置されていた。（写真1）
- ・ 大気を吸引する吸引口は、小屋近傍の屋外に設置された支柱の地上約3m高さに設置されており、ホース及び塩ビ管を用いて敷設されていた。（写真2）
- ・ 測定したデータは無線を使用して免震重要棟に設置したサーバーに収集されている。（写真3）

※ 構内ダストモニタ：装置内に設置しているろ紙に空気中の塵を集塵し、放射性物質の濃度を計測している。全面マスクの着用が不要なエリア（Gゾーン）内の15箇所に配置し、廃炉作業における空気中の放射性物質濃度を監視し、全面マスクの着用基準（ 0.0002 Bq/cm^3 ）を上回っていないことを確認するために設置している。1箇所あたり2台設置しており、2台ともに高高警報（ 0.0001 Bq/cm^3 ）が発生した場合には全面マスクの着用を東京電力が指示する運用となっている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
構内ダストモニタが設置されている
小屋の外観 (正門警備所前)



(写真1-2)
小屋内の構内ダストモニタ設置状況
(正門警備所前)



(写真2)
吸引口の設置状況
(シールド中央制御室前)



(写真 3)
無線アンテナの設置状況
(シールド中央制御室)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。